

桜木東戸塚線・汐見台平戸線

道路整備の進展求める

横浜市会議員

仁田まさとし

多くの皆様が利用され
ている「桜木東戸塚線」
「汐見台平戸線」といっ
た道路の整備状況などに
ついて、10月の市会決算
特別委員会の道路局審査
の中で質問しました。

地区は、環状2号線と国
道1号線をつなぐ重要な
場所であり、周辺の渋滞
緩和が期待されます。

国庫補助で工事進む

こうした中、このほ
ど、この区間の整備に関
し、国庫補助が重点化さ
れました。今後、工事の

桜木東戸塚線は、中区
桜木町を起点に東戸塚か
ら戸塚区名瀬へつなが
り、市西部域に至る道路
です。現在事業中の平戸

進展が期待されますが、
この地区は起伏があり、
整備区間670mのうち
約400mを占めるトン
ネル部分は、住宅に近い
場所での工事となりま
す。私は周辺環境に影響
を与えないよう、生活基
盤を守りながら工事を進
めてほしいと市に要望し
ました。

道路照明のLED化進む

道路別所インターチェン
ジをつなぐ汐見台平戸線
は、別所小や藤の木小の
通学路にあたることもあ
り、整備の期待が高い道
路です。2018年度か
らは、国の交付金を活用
し、道路局事業として改
良事業が進んでいます。
すでに一部区間では整
備が完了していますが、
依然として未整備区間が
あり、幅員がバス1台程
度の場所もあります。周
辺は住宅が隣接し、火災
時には延焼が広がる危険
性も高い地域です。
私は防災の観点からも
道路拡幅を積極的に進め
るべきと主張しました。

「水銀に関する水俣条
約」が17年8月に発効さ
れたことを受け、道路局
は18年度から照明のLE
D化を進めています。
道路局管理の道路には
約2万6千灯の水銀灯が
あり、20年度末までに約
2万1500灯がLED
化され、残りも今年度中
組んでいきます。



仁田まさとし プロフィール

- 温暖化対策・環境創造・資源循環委員会
- 大都市行財政制度特別委員会(副委員長)

◇施政方針は「動く、創る、変える。」
ホームページ <http://www.nitta-m.jp/>
f t ライン 情報発信中

鎌倉街道と横浜横須賀